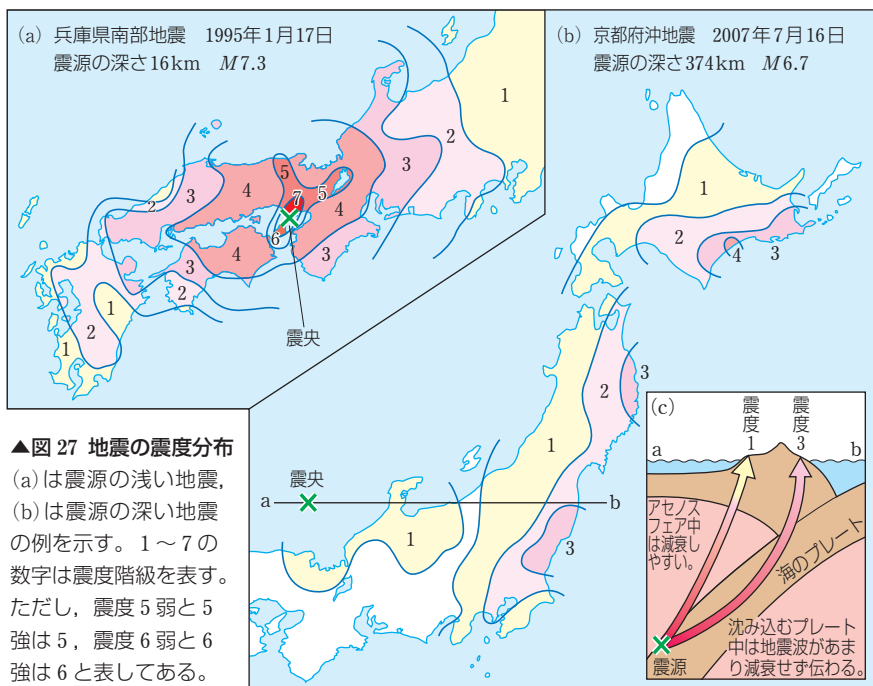


●震度● ある地点での地震動の強さの程度を震度^{a)}という。日本では震度は気象庁により 0～7 (5, 6 は強・弱に分けられている) の 10 階級に分けられている。図 27(a) は、兵庫県南部地震のときに観測された震度の分布である。震源の浅い地震の場合、震度の等しい地域はどのように震央を中心にほぼ同心円状に分布するのが普通である。しかし、震源の深い地震の場合には、震央から遠く離れた地域が震央に近いところよりも大きくゆれることがある。そのような地域を異常震域という。図 27(b) は日本海の地下深くで発生した地震で、震源から遠い地域(太平洋側)のほうが震度が大きくなった例である。これは、太平洋側の海溝から沈み込んだプレートが日本海の地下深くまで続いており、その中を地震波が遠くまでよく伝わったためである(図 27(c))。



*1 震度は国によって決め方が異なる。外国では異なる震度階級が使われている。

a) seismic intensity